

Lesson 214

発想する！授業

生涯にわたって 社会のいたるところで学ぶための方法序説

小学生のためのまちリーフレットを！

松田 道雄

提案…自治体の予算をとって、小学生のためのまちのリーフレットを作成しませんか？

駅や観光地などに行くと、自治体で作成した観光パンフレットがたくさん置かれています。皆さんはどこかのまちに行かれた時などには、それらのパンフレットを活用されるでしょうか？

一般に、そのような観光パンフレットは、成人の観光旅行者などを想定して作成しています。もちろん、家族旅行などで、子どもも読むことができますが、平易な表現にはなっていますが。本号では、小学生を読者対象にしたまちのリーフレット（パンフレットと言うと大げさになるので）を、自治体の予算をちやんととって作成することを働きかけてみませんか、という提案です。その具体的な参考事例として現在筆者が関わって制作

中の取り組みを紹介いたします。

資料1がそれです。実物のカラーでなく申し訳ありませんが、出来上がりは、A4横両面印刷を三つ折りにしたリーフレットです。まだ完成ではなく、これは3回目の校正原稿です。

宮城県大衡（おおひら）村には、トヨタ自動車東日本株式会社の本社があり、ここに一年を通して、宮城県内外から小学5年生が工場見学に訪れます。小学5年の社会科の授業で、日本の工業地帯と自動車産業について学習するので、実際に教科書に載っているような自動車の組み立て現場を見学に来るのです。

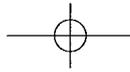
小学生たちは学校ごとに貸し切りバスで訪れます。トヨタ自動車工場本社入口で降りて工場内を見学し、またバスに乗って帰るので、そこが大衡村ということには知らずに帰ってしまします。引率する学校の先生は、学習指導要領の教育内容を教育するのが役割なので、クルマがどのようにして組み立てられている

くのか、完成したクルマはどのように運ばれていくのかを子どもたちが理解できればよく、大衡村について教える必要性はありません。

一方、大衡村からすれば、これほど多くの子どもたちが大衡村に来ていないのは、これほどでもないことにはありません。学校教育が必要と思わないところにこそ、社会教育（地域教育）の目のつけどころが潜んでいます。

そこで、この事実に対して、大衡村の活性化支援で筆者が付き合っている大衡村産業振興課の渡邊愛（めぐむ）課長さんに次のような提案をしました。

「トヨタ自動車の工場見学に来る小学5年生向けに大衡村を知ってもらおうリーフレットをつくって、関心持ってくれた子どもさんが、家の人に、『大衡村に遊びに連れて行って』とおねだりして、休日に家族で再びこの村に遊びに来てもらうといいで



みんがみん さんぽは!!
おれひらむら
大衡村にようこそ!!

大衡村PR大使のひら麻呂だよ。これからこのリーフレットで、みんなに大衡村を紹介するね。

大衡村PR大使 ひら麻呂

大衡村は、自然豊かで田舎風情が広がり、美味しいお菜や野菜・花等が栽培されているよ。

公園以外にも、大衡村には、キャンプをする人たちの間で人気がある、無料のキャンプ場があるんだ。「ウッドエッグアウトパーク」(牛蒡ダムキャンプ場)というんだ。

大衡村は、芋蕨もさかんで、稲刈りも中絶工場跡地とていう工場跡地に自動稲刈りの工場や高度な電子機械などの工場が並び、東北地方でも重要な工業地帯になっているんだ。

さらに、これから半導体関連の工場ができるなど、ますます大きな役割を果たすことが期待されているよ。

10月には村のお祭りもあるよ。その日は、たくさんの人たちでにぎわうから、遊びに来てね。みんなに会えるのを楽しみにしてるよ!

大衡村PR大使のひら麻呂だよ。これからこのリーフレットで、みんなに大衡村を紹介するね。

大衡村は、宮城県のほぼ真ん中であって、人口が約5,500人(令和6年1月31日現在)くらいの範囲でたった一つの村だよ。村の名を「大衡村」のままでもいいか、「大衡町」にしたいか、みんなで話し合った結果、「村」の字がほしいという意見が多かったことから、「村」として存続しているんだ。

大衡村の小学校は、自分たちの村が好きなんだね。

自分たちが住んでいるところに家を建てていって、いいな。

製作：大衡村産業課 電話 022-341-8514
協力：尚南学院大学人文社会学部 松田道雄研究室

資料1 大衡村のリーフレット校正原稿(3枚原稿、三つ折り両面) 表・中・裏

わんぱくランド
トヨタレンタリース 仙台支店 8-12 階

みんなが興味が湧いてくる自動稲刈り工場には、「タカカツ万葉パーク」という広い公園も整備されているんだ。たくさんの遊具や、家族みんなで楽しめるパークゴルフ場もあるよ。万葉・おれひら館という施設もあって、地元の人が育てた園芸物やおみやげも売っているね。大衡村のお菜をつかって、村にあるせんべい工場で作られた「村じまん」というせんべいは、宮城県の地産地消コンクールで賞をとったんだ! とってもおいしいから食べてみてね!

タカカツ万葉パーク
TAKAKATSU MANYO PARK

緑水公園

パークゴルフ場

ビックニック広場

スポーツロード

記念碑(万葉の誕生)

トヨタ紡織株式会社 包帯工場

交通路・万葉駅

至大衡IC

トヨタ自動車 東日本株式会社

わんぱくランド

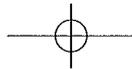
四重彩苑

至仙台

遊びたい遊具がいっぱいあるなあ!

遊び、家でパークゴルフしてみたい。

資料1 大衡村のリーフレット校正原稿(3枚原稿、三つ折り両面) 見開き



ひら麻呂
イラストか写真

大衡村は、となりの矢野村、矢野村とともに、宮城県黒川郡という地域のまわりに属しています。この地域は、自然豊かな地域で田園風景が広がり、美味しい米も栽培されているよ。黒川郡の中でも、東日本を縦断する東北縦貫自動車道に接する大衡村と大和町は、工業もさかんだよ。仙台北部中核工業団地群という名称の工業団地が生まれ、自動車関連の工場や高度な電子機械などの工場が生まれ、東北地方でも重要な工業地帯になっているんだよ。

大衡村のこトヨタ自動車東日本株式会社の本社工場は、その中心的な役割を果たしているんだ。

さらに、大衡村には、これから台湾の半導体工場もできることが決まり、ますます大きな役割を果たすことが期待されているね。

* 黒川郡の地図 (高橋さん素材を解説さんにお願ひ)
山岡町と、農地と工業団地が色でわかる。
大衡村、大和町、大郷町、黒谷市、仙台市の輪郭
大衡村と大和町と大郷町が濃い輪郭
大衡村をやや濃い色
東北縦貫自動車道、4号線を入れる
トヨタ自動車工場をわかるようにする

自然や農産と工業が調和しているところかな。

ますます工業が発達していく地域なんだね。

小5男子のイラスト
小5男子のイラスト

資料2 リーフレットの内容原案 中

ひら麻呂
イラストか写真

みなさん、こんにちは！
大衡村によろこそ！

私は、この村の公式キャラクターひら麻呂です。よろしくお願ひします。私が、このリーフレットで、みなさんに大衡村の紹介をします。

大衡村は、宮城県のほぼ真ん中にある、県内でたった一つの村です。人口は約8000人弱(令和5年1月31日現在)で、この数年間少しずつ増えています。今から〇〇年前、村の名称を「村」のままでもいいか、「町」にしたいか、住民が話し合った時、小学生が「村」のままがいいという意見を述べ、村として存続しているんだ。

* 宮城県の地図 (菊地さん作成お願ひ)
岩手、山形から来る小学生もいるので、鉄道の原簿輪郭も入れる
大衡村の形輪郭を見せる
東北縦貫自動車道、自動車道を入れる
東北新幹線を入れる
仙台港、仙台駅、仙台空港を入れる
仙台市の形輪郭を映く見せる

自分たちが住んでいるところに誇りを持っているって、いいな。

大衡村の小学生は、自分たちの村が好きなんだね。

小5男子のイラスト
小5男子のイラスト

資料2 リーフレットの内容原案 表

すよね。そのようなリーフレットは、きっと、村の子どもたちにとっても、村を一層誇りに思う気持ち膨らませてくれるの

ひら麻呂
イラストか写真

みんなが今日見学に来ている、ここの自動車工場の周囲には、工場だけでなく、工場で働く人や、地域の人々、村外の人々のために、人々がくつろぎ、楽しんでもらう公園も整備されているんだ。タカカツ万葉パークという名前だよ。小学生のみんなが遊べるたくさんの遊具や、家族みんなで楽しめるパークゴルフ場もあるよ。ピクニック広場で弁当も食べられるし、万葉・おおひら船という物産館もあって、地元の人たちが育てた野菜やおみやげ品も売っているよ。その中に、村にあるせんべい工場でつくったおせんべいもあるよ。村の米でつくり三陸の海苔をまいた「村じまん」というせんべいばい、宮城県の地産地消コンクールで賞をとったんだ。公園の遊具を写真で紹介するね。ぜひ、今度は、休日や夏休みなどに家族で遊びに来てね！！

* トヨタ自動車工場、万葉・おおひら船も入れた、タカカツ万葉パークの全体図 (高橋さん素材を解説さんにお願ひ)
4号線からと、大衡ICの両方から来れるように、道路の目印になるもの表記する。
実距離が正確である必要はなく、子ども目線で、子どもが関心を持って来たくなる地図にする。これがメイン。
目玉のわんぱく広場の名称は全て記載し、できるだけ写真を入れる。特に目玉になるスライダーは子どもたちが滑っている写真で大きく、遊具対象年齢8〜12歳 を表記。
パークゴルフは、有料であることも記載。家族でパークゴルフしている写真。

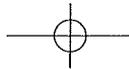
もし、子どもが遊んでいる写真ない場合、子どもはイラストにするか？

資料2 リーフレットの内容原案 見開き

「私たちの自治体には、自動車工場のように他からも見学に来るような施設はないから、このようなリーフレットは作れないな」と言う方もいらつしやるかもしれませんが、地域への愛着心(シビック・プライド)です。私たちは、それぞれ

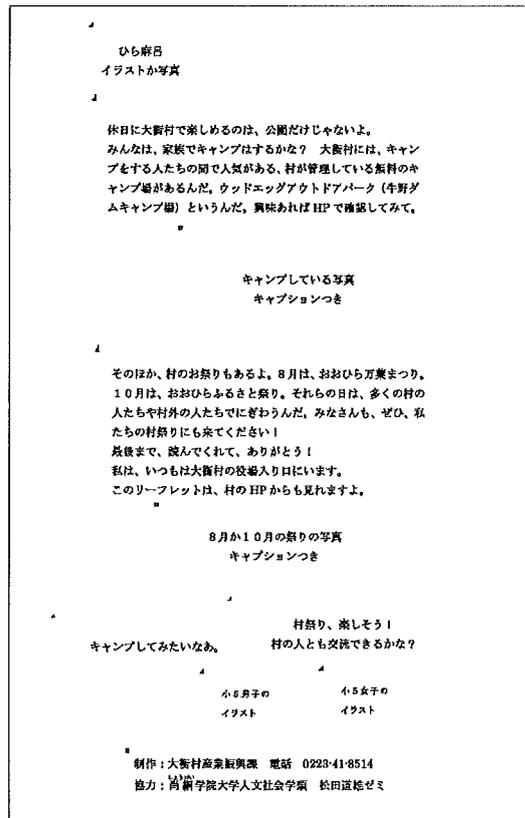
読者皆さんの中には、「私たちの自治体には、自動車工場のように他からも見学に来るような施設はないから、このようなリーフレットは作れないな」と言う方もいらつしやるかもしれませんが、地域への愛着心(シビック・プライド)です。私たちは、それぞれ

ではないでしょうか？」
渡邊課長さんは、「その視点は気づきませんでした。さつそく、次年度事業に検討します」と返答し、実際に印刷作成予算がつき、こうして制作作業をしてい
ます。制作にあたっては、筆者がワードでたたき台の原案(構成と文字案)を提示し(資料2)、それを役場担当の産業振興課・高橋栄悦係長さんと練り合い、高橋さんが村内の写真や地図素材などを用意し、業務を受託した小宮山印刷株式会社の意向に沿って、デザイン・作成してくださいしています。これから、村教育委員会の学校教育指導主事の先生にも確認点検してもらいながら、完成をめざしていきます。



ここに住んでいようが、住んでい
る当事者にとつては、「住めば都」
で、何かかにか、自分の住んで
いるところに愛着を感じている
はずです。大きな施設や工場の
あるなしに関わらず、自分たち
の住んでいるところへの愛着を
喚起しようという取り組み、そ
の思いを他地域の人にも伝えよ
うとする取り組みこそ、地域教
育の大切な事業の一つなので
ないでしょうか。

この大衡村の事例は、村の産
業振興課が予算をとって行っ
ている事業です。観光課が行うこ
ともできるでしょうし、教育委
員会が行うこともできます。子
どもたちも制作に関わるよう
な社会教育事業として行うこと
もできますし、学校教育の総合
習などでもできるでしょう。学
校の授業で行っているタブレッ
トの活用は、仲間と協力して作
業を進めていくのにも便利です。
子どものためのまちのリーフ
レットづくりは、いろいろな事
業主体で制作することが考えら
れますが、どの場合でも、配慮



資料2 リーフレットの内容原案 裏

したほうがより効果があると筆
者が考える点を以下に提案しま
す。

1 細部にこだわる
制作から校正段階で、細部に
こだわるといことは、たくさ
んの視点から見つめていくとい
うことになり、リーフレットづ
くりという一つの作業を通して
もたくさんのかを学ぶことが
できる活動になります。

2 利用者の立場で制作する
ビジネスの現場では、お客様
の立場に立つ、ユーザー（利用
者）の立場で開発するなど、よ
く言われます。一貫して、この
視点で制作作業を点検していく
ことによって、より活用される
成果物になります。

3 外部者の意見を入れる
例えば、子どもたちだけで制
作してしまえば、達成感はある
ても自己満足で終わるかもしれ
ず、自分たちが気づかなかつた
新たな学びを得る機会がないと
も言えます。地域内の人たちだ
けで制作しても同じです。

4 チームで行う体験をする
大衡村の事例でもわかります
が、世の中の仕事はすべて、分
業と協力で成り立っています。
一人ですべてを行う必要はなく、
むしろ、人とのように協力し
ていくことができるか、という
力が大切にされています。それ
をわかりやすく体験できる取り
組みにもなります。

地域に子どもの数がますます
減っていく今だからこそ、子ど
もたちが手にとるまちの紹介物
をちゃんとつくり、子どもたち
に活用してもらおうような事業は、
もっと各地であっていいのでは
ないでしょうか？

（まつだ・みちお 皆さんのまち
のリーフレットづくり応援しま
す！）
尚綱学院大学教授（宮城県）
連絡先：m_matsuda@shokei.ac.jp